

報道関係者各位

ビジョンバイオ株式会社

民間初の牛肉 DNA トレーサビリティシステム開始 ～製品のブランド防衛や地理的表示(GI)の品質管理等に期待～

遺伝子検査試薬開発販売、食品検査サービスのビジョンバイオ株式会社(本社:福岡県久留米市、代表取締役社長:塚脇博夫、0942-36-3100)は、DNA により牛肉の異同識別を行う「牛個体識別検査」と、その技術をもとに流通後の真贋確認を行う「牛肉 DNA 保管サービス」を開始します。

牛個体識別検査は、2 つのサンプルが同じ個体に由来するかどうかを確認する検査です。流通した牛肉の個体識別番号や産地等の表示に疑義が生じた場合に、間違いなく同じ個体のものであるという比較サンプルがあれば、同じ個体に由来するかどうかを確認することができます。牛肉 DNA 保管サービスは、と畜された牛肉のサンプルを保管することで、製品の定期的な品質チェックや偽装や誤表示が疑われる場合の確認に役立つ仕組みです。

平成 27 年 6 月からは「地理的表示(GI)制度」が開始され、生産地に基づいたブランド化が注目されています。しかし一方で、近年、産地や表示等の偽装が問題になることも多く、ブランド力のある製品を扱う団体や企業は、ブランド防衛や偽装防止対策を講じる必要に迫られています。特に牛肉は品質や社会的な評価などが産地と結びついていることが多い品目となることから、自ブランド製品の牛肉の生産・加工業者を対象に、本サービスを企業や地域のブランド防衛にお役立ていただきたいと考えています。

牛肉 DNA 保管サービスのお問合せは、弊社営業部まで。他、単発の異同識別にも対応しています。(牛個体識別検査、検査料金¥30,000(税別)、検査日数 5 営業日)

《ビジョンバイオ株式会社 会社概要》 ホームページ <http://www.visionbio.co.jp/>

代表取締役社長 塚脇 博夫

本社所在地:〒839-0864 福岡県久留米市百年公園 1-1 久留米リサーチセンタービル1F

主な事業:遺伝子検査試薬開発販売、食品検査サービス、自然環境分析サービス

《本件に関するお問合せ》 営業部 担当:立岩 Tel:0942-36-3100 E-mail: info@visionbio.com